







講師: 榊原 巌 氏

横浜薬科大学漢方薬学科長 漢方天然物化学研究室 教授

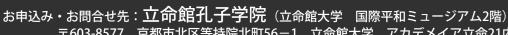


10/19 19:00~20:30

立命館東京キャンパス (サピアタワー8階) 教室5

■講座内容:

高齢化社会を迎え、漢方は我が国の医療にとって必要不可欠な存在になって います。漢方の原典ともいわれる3大古典、黄帝内経、傷寒雑病論、神農本草 経は、今からおよそ2000年前に完成しました。しかしこれらは、現代の漢方 医学において、今も重要な文献に位置付けられています。これら3大古典の成 り立ちを紹介するとともに、我が国の薬草治療の歴史についても紹介します。 卑弥呼の時代から近世までをたどり、その折々の中国との関わりも紹介しま す。次に、我々の暮らしの中に息づいている東洋思想(陰陽・五行など)の 一部を紹介いたします。みなさんの知らない、意外な所に東洋思想が息づい ています。



〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学 アカデメイア立命21内 TEL: 075-465-8426 FAX: 075-465-8429 Mail: koza@st.ritsumei.ac.jp http://www.ritsumei.ac.jp/confucius/

